

沼津市パークマネジメントプラン 別編  
公園別プラン作成マニュアル



平成 30 年 4 月 沼津市

## 別編 公園別プラン作成マニュアル

## 1. 「公園別プラン」の作成について

### (1) 「公園別プラン」とは？

- 「公園別プラン」とは、**市民、事業者、行政がパークマネジメントに取り組む際の指針**となる計画です。
- 本プランは、「**Chap1.公園カルテ**」「**Chap2.将来像と取り組み方針**」より構成することとし、「Chap1.公園カルテ」では公園緑地の特性をとりまとめ「Chap2.将来像と取り組み方針」では「Chap1.公園カルテ」を基礎資料としながら、公園緑地の将来像と取り組み方針について整理します。

### (2) 協働による公園別プランの作成と取り組みの推進

- 作成の過程では、参加型ワークショップの開催等により多様な主体が参加する場を設け、**公園緑地の特性を共有（Chap1）した上で、公園緑地の将来像と取り組み方針の共有・合意形成を図る（Chap2）**ことが重要です。
- 「**パークマネジメント協定**」を結ぶことにより、各取り組みを実施する場合の本市とマネジメント主体の役割分担や支援策等を担保することができ、「公園別プラン」の実行性を高めることができます。

### (3) 対象とする公園緑地について

- 「**公園カルテ**」は、地域の拠点となる公園緑地や利用者の多い公園緑地等から作成を進め、最終的に全ての公園緑地における作成を目指します。「**公園別プラン**」は、各公園緑地における市民、事業者、行政の取り組み状況等を踏まえ、順次作成を進めます。

### (4) 「公園別プラン」の作成手順について

- 「公園カルテ」は対象とする公園緑地の特性をとりまとめたものであり「公園別プラン」を検討する際の基礎的な資料となるため、「**Chap1. 公園カルテ**」の作成を実施した後に「**Chap2. 将来像と取り組み方針**」を検討することが望ましいです。

次項に「公園別プラン」作成手順のイメージを示します。

## 「公園別プラン」作成手順のイメージ

## Chap 1. 公園カルテ

- ①-1. 公園緑地の概要
- ①-2. 現地状況
- ①-3. 利用状況
- ①-4. 維持管理・運営管理状況
- ①-5. ストック効果
- ①-6. 地域課題

「Chap 1.公園カルテ」  
として取りまとめ

- ・「①-1. 公園緑地の概要」は、行政が所有する資料を基に整理します。
- ・「①-2. 現地状況」は、現地調査により整理します。
- ・「①-3. 利用状況」「①-4. 維持管理・運営管理状況」は、関係者へのヒアリングや話し合い等により整理します。
- ・「①-5. ストック効果」は、①-1～①-4で整理した内容を元に各項目について評価・分析します。
- ・「①-6. 地域課題」は、関係者へのヒアリングや話し合い等により整理します。

## Chap 2. 将来像と取り組み方針

- ②-1. コンセプトの設定
- ②-2. 園内ゾーニングの設定
- ②-3. 維持管理・運営管理方針

「Chap 2. 将来像と取り組み方針」  
として取りまとめ

- ・将来像として「②-1. コンセプト」「②-2. 園内ゾーニング」「②-3. 維持管理・運営管理方針」を設定します。
- ・本編第3章「パークマネジメントのあり方」を踏まえ「Chap 1.公園カルテ」を参考に検討します。

## 【パークマネジメント協定の締結】

「公園別プラン」の作成と合わせて、「パークマネジメント協定」を結ぶことにより、各取り組みを実施する場合の本市とマネジメント主体の役割分担や支援策等を担保することができ、「公園別プラン」の実行性を高めることができます。

## 2. 「公園別プラン」の作成例

### (1) 「Chap 1.公園カルテ」の作成例

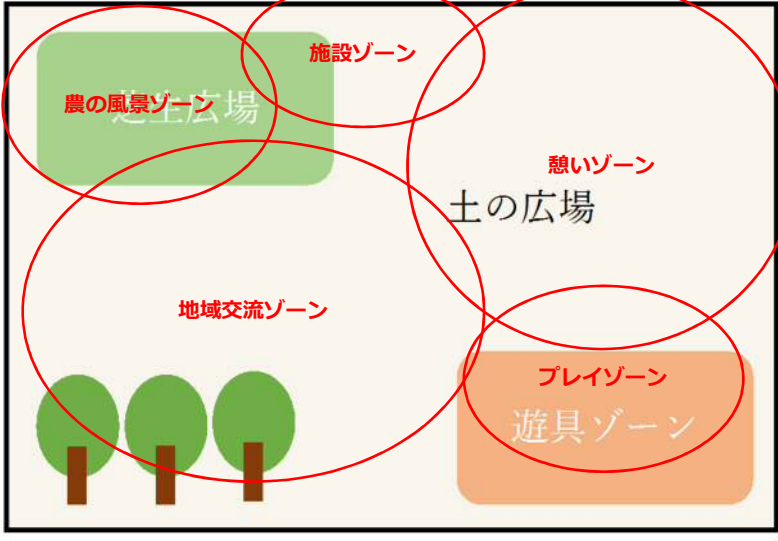
#### ● 「公園カルテ」

①-1：公園緑地の概要		
1	概要	【名称】 ○○公園 【所在地】 沼津市○○ 【種別】 街区公園 【開園年度】 昭和○○年 【面積】 ○○㎡ 【沿革等】 ・区画整理により整備
2	上位・関連計画	・「第4次沼津市総合計画」では○○公園を生かし、訪れる人が自然と触れ合える環境づくりをすることとしている。 ・「沼津市地域防災計画」では、応急仮設住宅建設可能敷地に指定されている。
3	設計時の考え方	・園内の中心に植栽されているケヤキは公園のシンボルツリーとして計画されている。
①-2：現地状況 ※項目は各公園緑地で検討		
1	施設	・ベンチが老朽化している。
2	防災施設	・防災倉庫が設置されている。
3	自然環境	・緑が多く良好な自然環境を形成している。 ・老木が増加している。
4	景観	・樹木が成長し富士山への眺望を阻害している。
5	文化	・地域の歴史を示す石碑があるが認識されていない。
6	観光	・観光施設が隣接しているが公園との一体感がない。
上記を図面上に整理		

①－３：利用状況			
1	利用者の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・周辺の保育施設の子ども達が遊びに来ている。</li> <li>・小学生が遊べる施設がないため遊びに来ない。</li> <li>・昼間はお年寄りが多く、夕方は中学生等が多い。</li> </ul>	
2	団体による利用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎朝、ラジオ体操を実施している。</li> </ul>	
3	利用に関するルール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時の利用方法が定められていない。</li> <li>・スポーツ利用者と一般利用者の棲み分けが必要。</li> </ul>	
4	季節	イベント的な利用	季節による利用
	春	・お花見大会	・お花見客が多い
	夏		・日陰が少なく来訪者が少ない
	秋	・防災訓練	
	冬		・日当たりが良いので人が多い
①－４：維持管理・運営管理状況 ※団体が複数ある場合は団体ごとに整理			
活動団体 1：〇〇自治会			
1	団体概要	【母体となる組織】なし 【メンバー数】〇人	
2	活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災訓練の実施</li> <li>・ラジオ体操の実施</li> <li>・お祭りの実施（マルシェの開催等）</li> <li>・花見イベントの実施</li> </ul>	
3	活動に対する意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園愛護会と連携した活動ができているが、子ども会との連携が難しい。</li> <li>・今後も色々なイベントを実施していきたい。</li> </ul>	
4	活動における問題点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動メンバーの高齢化が進んでいる。</li> </ul>	
活動団体 2：〇〇公園愛護会			
1	団体概要	【母体となる組織】〇〇自治会 【メンバー数】〇人	
2	活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・花壇の整備（週1回程度活動）</li> <li>・トイレ・エントランス等の清掃（週2回程度活動）</li> </ul>	
3	活動に対する意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動規模はほど良く今のところ特に問題なく活動できている。</li> <li>・活動に必要な道具をそろえたい。</li> </ul>	
4	活動における問題点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動メンバーの高齢化が進んでいる。</li> </ul>	

①-5: ストック効果			
ストック効果の項目		評価	
		良い点	悪い点
1	防災性向上効果	・防災意識啓発の場として活用している	・災害時の使用方法が決められていない
2	環境維持・改善効果	・豊かな自然環境が形成されている	・老木が増加している
3	健康・レクリエーション空間提供効果	・毎朝、ラジオ体操で活用している	・スポーツ利用者と一般利用者の棲み分けが必要
4	景観形成効果	・公園愛護会が花壇を整備している	・樹木が成長し富士山への眺望を阻害している
5	文化伝承効果	・園内に地域の歴史を表す石碑が設置されている。	・園内に地域の歴史を表す石碑が設置されているが認識されていない
6	子育て、教育効果	・周辺の保育施設の子ども達が遊びに来ている	・小学生が遊べる場がない
7	コミュニティ形成効果	・地域のお祭りを開催している	・公園愛護会の高齢化が進んでいる
8	観光振興効果	・観光施設に隣接している	・観光施設と一体感がない
9	経済活性化効果	・イベントとしてマルシェを実施している	・飲食店が出店しているが利用者が少ない
①-6: 地域課題 ※項目は各公園緑地で検討			
1	社会動向	・少子・高齢化の進行 ・空き地・空き家の増加	
2	住環境	・緑地空間の減少	
3	自然環境	・見かける生き物が減少	
4	健康	・運動できる場所が限られている	
5	防災・防犯	・災害時の避難場所が限られている ・日常的に運動していない人が多い	
6	多世代交流	・地域内に顔を知らない人が多い	
7	福祉	・お年寄りの引きこもりが増加	
8	歴史・文化	・歴史・文化はあるがPRできていない	

## (2) 「Chap2.将来像と取り組み方針」の作成例

〇〇公園 将来像と取り組み方針		
コンセプト	<p>～地域の交流賑わい拠点となる 〇〇公園～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域活動の場の形成 ・毎日公園に来るきっかけづくり</li> <li>・安心・安全な遊び環境の創出</li> </ul>	
園内ゾーニング	 <p>園内ゾーニング図は、緑色の「農の風景ゾーン 芝生広場」、オレンジ色の「施設ゾーン」、黄色の「憩いゾーン 土の広場」、赤色の「地域交流ゾーン」、そして下部の「プレイゾーン 遊具ゾーン」を示しています。また、左下に3本の緑色の木が描かれています。図には赤い楕円で各ゾーンが囲まれています。</p>	
維持管理方針・活動場所・作業内容		
園内清掃	方針	地域で協力しいつもきれいな公園を目指す
	活動場所	公園全体
	作業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・落葉清掃（11月、12月）</li> <li>・ごみ拾い（月2回）</li> </ul>
芝刈り	方針	心地良く使える芝生広場の創出を目指す
	活動場所	地域交流ゾーン
	作業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年2回の芝刈りの業者への委託</li> <li>・芝生地の芝刈りを行う（月〇回 ※夏季のみ〇回）</li> </ul>
花壇整備	方針	花壇整備により彩りのある公園とする
	活動場所	エントランス



	作業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・花の苗木の提供（年4回）</li> <li>・花壇の管理（週2回）</li> </ul>
<b>運営管理方針・活動場所・作業内容</b>		
<b>ラジオ体操</b>	方針	<b>ラジオ体操でみんなが健康な地域づくり</b>
	活動場所	地域交流ゾーン
	作業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ラジオ体操の実施</li> <li>・地域への周知</li> </ul>
<b>お花見大会</b>	方針	<b>毎年恒例の地域交流の場づくり</b>
	活動場所	公園全体
	作業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・屋台等の出店</li> <li>・使用許可・設置管理許可等による適正な運用</li> </ul>
<b>マルシェ</b>	方針	<b>マルシェ実施による市内からの集客を狙う</b>
	活動場所	地域交流ゾーン
	作業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飲食店等の出店</li> <li>・イベントのサポート</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用許可・設置管理許可等による適正な運用</li> <li>・市内全域への周知</li> </ul>



## 沼津市 都市計画部緑地公園課

---

〒410-8601 静岡県沼津市御幸町 16-1  
TEL 055-934-4796 FAX 055-934-2310  
メールアドレス：ryokuti@city.numazu.lg.jp